

学習計画	教科名	数 学	学年	3年
------	-----	-----	----	----

1. 年間の学習計画

	月	学 習 内 容	学習のねらい
前 期	4	1章 式の展開と 因数分解	<ul style="list-style-type: none"> ・文字を用いた簡単な多項式について、式の展開や因数分解ができるようにするとともに、目的に応じて式を変形したりその意味を読み取ったりする能力を伸ばす。 ・数の平方根について理解し、数の概念の理解をいっそう深めるとともに、数を用いてものごとを広く、深く考察・処理することができるようにする。 ・二次方程式やその解法について理解し、二次方程式を解いたり、二次方程式を用いて実際の問題を解決したり、考察したりすることができるようにする。 ・具体的な事象の中から2つの数量を取り出し、表、式、グラフを使ってそれらの変化や対応のようすを調べることを通して、関数 $y = ax^2$ について理解する。
	5	2章 平方根	
	6		
	7	3章 二次方程式	
	9	4章 関数 $y = ax^2$	
後 期	10	5章 図形と相似	<ul style="list-style-type: none"> ・図形の相似の概念を明らかにし、三角形の相似条件などを基にして図形の性質を確かめ、論理的に考察し表現する力を伸ばすとともに、相似の考えが活用できるようにする。 ・観察、操作や実験などの活動を通して、円周角と中心角の関係を見いだして理解し、それを用いて論理的に考察し表現できるようにする。 ・観察、操作や実験などの活動を通して、三平方の定理を見いだして理解し、それを用いて考察したり、活用したりできるようにする。 ・コンピュータを用いたりするなどして母集団から標本を取り出し、標本の傾向を調べることで、母集団の傾向が読み取れることを理解するとともに、その考えを活用できるようにする。
	11		
	12	6章 円の性質	
	1	7章 三平方の定理	
	2		
	3	8章 標本調査と データの活用	

2. 評価の観点と主な評価方法

評 価 の 観 点	主 な 評 価 物
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・小テスト ・授業内における知識・技能など
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・小テスト ・授業内における思考・判断・表現など
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への参加態度（発表、粘り強さなど） ・自己評価シートなど

3. 家庭学習の方法

- ・授業のあった日に復習する習慣をつけ、宿題を忘れずにやってください。
- ・家庭学習ノートを活用し、教科書の問題やワークの問題をくり返し解くことがとても効果的です。

※年間予定は変更の可能性がありますのでご了承ください。